

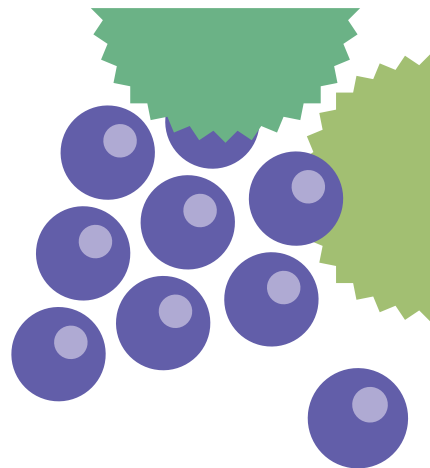
夢あわせ

2026

10

Vol.411

JA Matsumoto Highland



特集

4年目を迎える
「支所協同活動」



山清路®ぶどうファンクラブで収穫体験

SNSで旬な情報を発信しています



 JA松本ハイランド

農業夢追人

和田支所・衣外

横川 敦志さん

産地を支える 苗づくり

農業夢追人の
活躍を動画でも
紹介中

NEW



Profile

母と従業員とともに、ネギ40アール、ズッキーニ20アール、ハウスで花・野菜苗25アールを栽培。休日や手が空いた際にはサッカーやバレーボール観戦でリフレッシュしている。



松本山雅FCを応援!



収穫時期を迎えたネギ



「時代の変化と共に扱う品目を変えてきました。自分で方針を決めてすすめられることが農業最大の魅力」と語る横川さん。就農30年目を迎えた現在は、ネギやズッキーニの栽培に加え、花や野菜の育苗事業も手がけています。

幼い頃から花き生産者として働く両親のすがたを見て育ち、大学卒業後に就農しました。しかし、わずか3カ月後、父親が病で倒れるという不測の事態に見舞われます。未経験のまま経営を支えることとなり、「手探りの状態でしたが、父に指示を仰ぎながら必死に手を動かして、技術を身につけていきました」と振り返ります。

就農時は胡蝶蘭を栽培していましたが、経営環境の変化に合わせて苗物栽培へと舵を切ります。10年前、指導員の提案をきっかけにネギの育苗を少量からスタート。現在では大規模に供給しています。「自身の目が届く量を栽培し、品質を高く保つことを心がけています。社会全体の経済環境や気象条件の変化で困難な状況を体験することもあります。地域の仲間を支えられて今日まで乗り越えてきました。収穫のよこぎはなにものにもかえられません」と晴やかな笑顔を見せます。

今後の目標は、主力作物の効率的な生産と省力化を追求すること。「無理のない範囲で、体のメンテナンスも大切にしながら、息長く続けていきたい」と語るその眼差しには、静かな情熱が宿ります。経験とていねいな手仕事を大切にしながら、今日もしっかりと大地に立ち続けます。

おいしい発見!

旬菜NAVY ファーマーズガーデンやまべ

実りの秋到来

実りの秋、そして収穫の秋を迎えました。地元で採れた農作物が続々と入荷する時期です。りんごやぶどうをはじめ、秋野菜や新米「コシヒカリ」も入荷しております。特にりんごやぶどうはこの時期ならではの珍しい品種も登場します。

当店では、人気のたまごを常時数種類取りそろえているほか、毎週火曜日・金曜日には精肉も入荷します。ぜひお立ち寄りください。みなさまのご来店をお待ちしております。



〒390-0222 長野県松本市大字入山辺1315-2



ファーマーズガーデンやまがた	☎98-5231	8:00~17:00	} 月曜定休
あかしな	☎62-1230	8:00~17:00	
うちだ	☎88-3012	8:00~17:00	
やまべ	☎32-3644	8:30~17:00	
畑の彩り館きろろ	☎92-6003	9:00~18:00	月曜定休
新鮮市場ききょう	☎52-1965	8:30~17:00	水曜定休(1~3月)

新規出荷会員を募集中

ファーマーズガーデン各店、畑の彩り館きろろ、新鮮市場ききょうでは、農産物を出荷できる方を募集しています。

※詳しくは直売所各店舗までお問い合わせください。



旬の農産物が大集合! 2026秋の味覚大市開催

実りの秋を迎え、JA直売所で「秋の味覚大市」を開催します。地域で育まれた旬の農産物を取りそろえ、生産者と地域のみなさんが交流できる機会をお届けします。新鮮な農産物との出会いを楽しみに、ぜひお近くの会場へお越しください!

開催日程・会場

ファーマーズガーデンやまがた

11月14日(土)~23日(月・祝)

ファーマーズガーデンうちだ

11月28日(土)~29日(日)

ファーマーズガーデンやまべ

11月14日(土)~15日(日)

ファーマーズガーデンあかしな

11月14日(土)~15日(日)

畑の彩り館きろろ

11月21日(土)~22日(日)

新鮮市場ききょう

11月21日(土)

※開催内容は会場により異なります。詳細は各店舗へお問い合わせください。

地域に広がる小さな協同 4年目を迎える「支所協同活動」

「支所協同活動」はスタートから4年目を迎えました。組合員が主体となり、組合員の願いや困りごとを話し合い、その実現や課題の解決に向けて協同活動を実践することを目的としています。支所の担当理事を中心に、地域の農と食を守り育てるさまざまな活動が各地で広がっています。

協同活動には、事業を通じて経済合理性を発揮する「大きな協同」とともに、組合員や地域住民が参加し、顔の見える関係を築く「小さな協同」も重要です。これからも「支所協同活動」を通じて、「小さな協同」の輪を広げていきましょう。

支所協同活動とは

①課題・願いや困りごと

地域の課題や暮らしの願いを話し合い、解決すべき課題をみんなで考えます。

②実践

組合員や地域住民が知恵や力を出し合い、課題解決に向けて具体的に取り組みます。

③継続

活動を継続させる方法や仕組みが、地域に根付き、次の活動につながっていきます。

活動活性化へのなり立ち 和田地区「畦畔管理サポート組合」はさらなる進化へ

①課題・願いや困りごと

地域の農地を守るために課題を共有・検討

令和5年支所協同活動運営委員会の中で和田地区の困りごとを話し合い「水田や畑のあぜ、遊休農地の草刈り」を課題に設定。同年、翌年と草刈り作業に関するアンケートを実施し、実体把握と課題の深堀りをすすめました。

②実践

「畦畔管理サポート組合」を設立し、地域で農地を支える

高齢化や担い手への農地集積により草刈り作業の負担が増す中、令和7年4月に「畦畔管理サポート組合」を設立。地区内の定年退職後の兼業農家を中心に有志26人が参加し、草刈り作業を支援しています。また、非農家の担い手へ農地を貸すサポートや後継者育成にも取り組んでいます。

③継続

無理なく続けられる仕組みをつくる

草刈り作業の調査や料金の見積もり、作業エリアの分担などを行い、草の伸び具合を確認しながら、委託ほ場では年4～5回の作業を実施しています。また、作業機械についても、市の補助事業を活用するなど、負担を軽減できるよう取り組んでいます。今後も、継続的に運営できる体制づくりを目指していきます。



田中住人担当理事

組合員・地域の仲間の協力で継続的な運営が実現しました。課題を吸い上げてみんなで地域をよくしていこう！



各地に広がる「支所協同活動」

山辺支所 山辺ぶどう園地再生プロジェクト

山辺支所では山辺ぶどうの産地を維持・継承するため、支所協同活動として若手生産者が中心となり、「山辺樹園地継承プロジェクト」を開始。同プロジェクトでは、農地の再整備や古いぶどう棚の解体・撤去を有償で引き受ける事業を展開。地元関係組織が共同で雑木や障害物を取り除き、廃材も再利用しながら、次世代が活用できる優良農地として再生する取り組みを進めています。3月には、プロジェクトメンバーら延べ約60人が参加し、田として利用されていた農地約22アールを、ぶどう園地に再整備しました。



四賀支所 学校田植え



四賀支所は食農教育の一環として四賀小学校2・5年生の米作りを支援しています。生徒は昔ながらの農機具を使い1年を通してもち米を作ります。しろかきや筋切り、手植えや脱穀を体験。12月には女性部の指導により、自分たちで収穫したもち米を調理し、赤飯まんじゅうを味わう予定です。

お米作りの工程の多さ、大変さを知りました。田んぼの中にはたくさんの生物がいて貴重な体験もできました。



「小さな協同」の輪を広げよう

協同活動みらい塾

組合員大学「協同活動みらい塾」は、現在第12期の講座を開講しています。1期からの卒業生は240名を超え、各地で活発に活動中。卒業生が「支所協同活動」や情報交換の場へ積極的に参加する事例も増えており、今後さらなる連携が期待されています。



中山寿支所で開催されている「戸田カフェ」の様子

農家組合活動表彰

農家組合規約の目的に沿い、他の模範となる活動に取り組む農家組合を表彰し、活動の活性化を図る「農家組合活動表彰」が昨年始まりました。本制度をぜひご活用ください。管内での素晴らしい取り組みを広く共有するためにも、みなさまの活発な活動事例をお寄せください!



令和7年度表彰式の様子

1人ひとりの力を合わせ 地域の営農をまもっていこう!!



今月の1枚
果樹盗難防止に向けて
一致団結



個選白ネギ目揃会

野菜部会ネギ専門部は8月18日、山形支所で個選白ネギ(夏秋どり)の出荷規格目揃会を開き、生産者ら約90人が参加。出荷最盛期にむけて出荷規格の確認を行いました。同専門部の波多腰貴嘉専門部長はあいさつで「当産地の白ネギは市場からの引き合

いが強い。

高品質な

白ネギを二

箱でも多

く出荷し



出荷規格を確認する生産者ら

収穫のよろこびを体験

山形支所は8月21日「夢あわせ農園」でジャガイモの収穫体験を行い、役職員や理事の5人が年長園児42人に収穫指導を行いました。百瀬文栄担当理事はあいさつで「5月に植えたジャガイモが立派に育ちました。収穫後はおいしく食べてください」と話しました。今後、年長園児がジャガイモを切り、保育園のカレー会で味わう予定です。



ジャガイモを収穫する百瀬担当理事と園児

食農教育研究交流会初開催

8月21日、青年部今井支部と今井保育園の職員らは「食農教育研究交流会」を開催。食農教育や農産物の魅力の伝え方について意見交換を行いました。交流会では給食担当者から価格の高騰により、給食に果物が出る頻度が減っている現状が報告されました。同園の天見恵理子園長先生は「今後連携を深めていきたい」と話しました。

食農教育研究交流会



交流会で親交を深めた

多角化とDXで地域経営学ぶ

8月27日、グリーンパルで協同活動みらい塾第5回講座を開催しました。「農と地域を経営する戦略」をテーマに、多角的事業や農業DX化による地域共生の事例を学びました。参加者はグループワークや発表を通して交流を深め、地域経済の核となる協同活動への理解を深めました。



グループワークの資料をまとめる参加者

安心・安全な農業推進へ

8月25日、山形支所生産組織協議会は、山形村役場で農作物盗難防止や鳥獣被害対策の支援金贈呈式を行いました。計64万円の目録を村長と副村長に手渡し、対策について意見交換を行いました。同協議会の越長治会長は「地域の農産物を守るため支援金を役立ててほしい。引き続き対策強化をお願いしたい」と話しました。



支援金を贈呈

大粒種ぶどう目揃会

ぶどう部会は8月29日、巨峰やシャインマスカットなどの大粒種ぶどうやナイヤガラを目揃会を管内4カ所で開催。生産者約600人が参加し、規格の統一を図りました。赤澤恵司副部会長はいさつで「市場からは高品質な当JA産のぶどうを求める声を多くいただくので、正確な荷造り・出荷を行い期待に応えていこう」と話しました。



サンプルを見て出荷規格を確認する生産者

緑肥講習会開催

野菜部会は8月31日、グリーンパルと8支所をオンラインで結び、環境にやさしい農業の推進を目的として野菜部会緑肥講習会を開催。株式会社雪印種苗と農業農村支援センターから講師を招き「緑肥の効果と用途に合わせた利用方法」と「ヘアリーベッチを活用したスイートコーンの減肥栽培について」講義を行いました。



学びを深める部会員

令和8年度米集荷推進

当JAでは、令和8年度米の集荷目標20万俵達成に向け、生産者への集荷の呼びかけを強化しています。9月3日には、田中均組合長が笹賀地区の稲作経営研究会に所属する生産者5戸を個別に訪問して協力を求めました。同研究会の村上浩司副会長は「適正価格で販売してほしい」と話しました。



生産者を訪ねる田中組合長(右)

農産物盗難、地域の力で防ごう

山辺支所は9月1日、山辺ぶどう集荷所ですぶどうの盗難防止対策のPR活動として決起集会を行いました。生産者、警察関係者ら17人が参加。地域全体で特産であるぶどうを盗難から守ることを確認しました。また、ほ場に設置された防犯カメラが正常に稼働しているか確認したほか、青年部山辺支部の部員が軽トラックでほ場巡回を行いました。



防犯カメラを入念に確認した

朝日村産秋作レタスをPR

9月4日、朝日村トップセールスを松本市公設地方卸売市場内にある株式会社R&Cながの青果の競り場で開催しました。朝日村の小林弘幸村長や当JAの小野靖彦常務理事ら関係者が競り場に立ち、量販店や買受人約30人を前に、昼夜の寒暖差を生かしたレタスやサニーレタス、ロメインレタスなどの品質の高さをPRしました。



トップセールスで農産物をPR

第56回信州フラワーショーサマーセレクション

JA全農長野が9月3日、4日の両日にJA長野県ビルで「第56回信州フラワーショーサマーセレクション」を開催。当JAの古畑光司さんが出品したアルストロメリアがフラワー産業議員連盟会長賞を、山田武さんが出品したグラジオラスがフラワーショー運営委員長賞をそれぞれ受賞しました。



受賞した古畑さん(左)と山田さん(右)

はつらつ運動会開催

はつらつ大学は9月11日、グリーンパルで「たのしく学べる交通安全教室」と「はつらつ運動会」を開催、22人が参加しました。はつらつ運動会では5グループに分れモルックの試合を行い、各チーム作戦を練りながら交流を深めました。参加者は「楽しみにしていた。初めて挑戦して仲間と盛り上がり楽しい時間を過ごせた」と話しました。



モルックに白熱する参加者

ぶどうファンクラブ収穫体験

生坂支所は9月13日、16日の両日、生坂村のほ場で「山清路®ぶどうファンクラブ」の収穫体験を開催しました。この活動は6月の房づくりから収穫まで全3回の作業を体験し、生坂村特産の「山清路®ぶどう」の魅力と農業への理解を深めてもらうことが目的。13日には会員4組6人が参加し、鮮やかに色づいたぶどうをていねいに摘み取りました。



収穫を楽しむ参加者

秋作葉洋菜類目揃会

野菜部会は9月3日、秋作葉洋菜類目揃会を開き、生産者ら46人が参加しました。出荷規格を確認するとともに、気候変動にあわせて防除を徹底しました。品目別分科会ではレタスやブロッコリーなど品目ごとに出荷規格を再確認し、高品質な農産物の安定供給とブランド信頼の確保へ意識を統一しました。



出荷規格を確認する生産者

賃貸経営の新たなヒントを学ぶ

資産管理部会は9月4日、5日の2日間、京都・奈良・滋賀県への視察研修旅行を実施し、29人が参加しました。大和ハウス工業(株)の賃貸住宅に関する施設やモデルルームを視察し、最新の技術や性能を体感。賃貸経営の新たなヒントを得るとともに、参加者同士の親睦も深める有意義な研修となりました。



視察研修旅行で学びを深める

「つきあかり」全量1等

当JAでは9月4日、女鳥羽ライスセンターで早生品種「つきあかり」の初検査を行いました。岡田地区で刈り取った新米約20トンが持ち込まれ、全量が1等に格付けされました。高温による品質や収量の低下が懸念されましたが、十分な降水量と生産者の努力により順調に生育。9月末までに約200トンの収穫を見込んでいます。



水分率の検査をする職員

令和8年度税制改正を学ぶ

資産管理部会は8月22日、林秀行税理士を講師に迎え、グリーンパルで「令和8年度第2回資産管理セミナー」をオンライン併用で開催しました。当日は27人が参加し、令和8年度の税制改正のポイントについて講師の説明を熱心に聞きました。所得税や相続税に関する理解を深め、今後の資産管理について学ぶ機会となりました。



資産管理について学ぶ参加者



女性通信員からの話題

「ひろがる」女性通信員からの話題

女性通信員
里山辺

フードドライブで社会貢献

女性部里山辺支部は、松本市役所を訪れて部員から集まった食品を寄付しました。支部として初の取り組みとなり、木下典子部長は「1人ひとりの少しずつの寄付で気軽に社会貢献ができる。来年度以降も継続していきたい」と話しました。



寄付をする木下部長(中央)

女性通信員
四賀

熱中症対策と時短調理を学ぶ

女性部四賀支部は料理講習会を開き、部員ら13人が参加。厚生産業株式会社とエークック株式会社の担当者から熱中症対策になる浅漬けのつくり方と甘酒を使った調理法や時短料理の説明を受けました。参加者は「熱中症対策として今年は甘酒を冷やして飲みたい」と話しました。



講習を受ける部員

女性通信員
朝日

自家製野菜をひとり親家庭へ

女性部朝日支部は、地域貢献の一環として規格外の農産物を集め寄贈活動を行いました。生産者10人が持ち寄った11種類の新鮮野菜を箱詰めして33軒へ配送。自家製野菜を無駄なく地域に役立てる温かい支援活動となりました。



野菜を集める部員たち

女性通信員
朝科・生坂

山清路®ぶどうの魅力伝える

明科支所と生坂支所、ぶどう部会川手支部は9月13日、生坂村にある道の駅「いくさかの郷」で山清路®ぶどうの即売会を開催。特設ブースには生坂村特産の山清路®巨峰をはじめシャインマスカットなどがずらりと並びました。買い物客は今年のぶどうの出来などについて会話をしながら買い物を楽しみ、用意したぶどう100ケースは昼前に完売しました。



旬を迎えたぶどう

女性通信員
和田

手作りカレーで児童を応援

女性部和田支部は7月28日、公民館で夏休みの学習に励む児童と大人50人へ手作りカレーを振舞いました。有志が持ち寄った旬の地場野菜を使い調理しました。子どもたちは「家のカレーとも違い野菜のトッピングがあつて、おかわりもできておいしかった」と大よろこびでした。



たくさん子どもが食事を楽しんだ

女性通信員
四賀

料理教室で食育と親子の絆育む

女性部四賀支部は7月28日、ちゃぐりんこども料理教室を開き、四賀小学校の児童や保護者ら21人が参加。部員の指導のもと皮むきに挑戦してちらし煮など3種類の料理を完成させました。児童は「夏らしい献立で楽しく作れた。家でも家族の手伝いをしたい」と笑顔を見せました。



料理に挑戦する参加者

女性通信員
神林

辛こしょう味噌と野菜ソース作り

女性部神林支部は8月4日、公民館で加工実習を開催。女性部で配付した唐辛子の「福耳」を使用し辛こしょう味噌と19日に地元産トマトで野菜ソースを作りました。毎年の楽しい実習であり、やりがい溢れる充実した活動となりました。



辛こしょう味噌をつくる部員

女性通信員
里山辺

大釜でケチャップ手作り

女性部里山辺支部は7月30日、中山加工所でケチャップ作りを行い、部員ら11人が参加。トマト105kgや野菜を大釜でじっくり煮込みました。参加者は「暑い中の作業だったが、息の合った連携でいつも通りおいしく完成して安心した」と話しました。



ケチャップを瓶に詰める部員



農政運動のあゆみ

令和9年度農業関係施策予算等について県知事・県議会正副議長へ要請
持続可能な農業の実現に向け、万全な対策と予算増額を！

JA長野県グループは「令和9年度長野県農業関係施策予算等に関する要請」を9月10日に阿部知事・県知事に対して、17日に県議会正副議長に対してそれぞれ行いました。

要請では重点要請項目として、農業関係予算の充実、中東情勢による資材価格高騰等への対応、新たな県産食肉流通体制の構築、飲食料品の消費税減税に伴う生産者の不利益等の回避、災害・気候変動・鳥獣害等に強い農業づくり対策などを要請しました。

阿部知事からは、「本県では農業を極めて重要な基盤と位置づけ、補正予算に依存しない国の予算編成の流れを踏まえつつ、地方財政措置の変化を見据えて必要な予算確保に努めていきたい。また、食肉処理体制については畜産生産者が将来に希望を持てるよう、JAグループと連携して引き続き取り組んでいきたい。さらに、消費税の減税に際しては地方財政への影響が生じないよう求めるとともに、影響を受ける事業者への支援も併せて求めている」とのあいさつがありました。



阿部知事へ要請文を手交

長野県農業用生産資材価格高騰対策事業

JA長野県グループでは、原油価格の高騰等に伴う農業用生産資材の価格上昇により影響を受けている農業者に対し、支援の要請を行ってまいりました。この度、長野県において「農業用生産資材価格高騰対策事業」が実施されることとなりましたので、お知らせいたします。交付対象者や対象経費などの要件につきましては県ホームページに特設サイトが設置されておりますのでご確認ください。

福祉だより

養護老人ホーム松本市立松風園

入山辺のみなさまの

温かい見守りに支えられて

養護老人ホーム松本市立松風園は、昭和55年に旧入山辺小学校跡地へ移転して以来、46年間、入山辺地区のみなさまの温かいお心遣いと力強い支えに育まれながら歩んでまいりました。

地域の文化祭や運動会、公民館行事などにも入所者をあたたかく迎えていただき、地域の一員として豊かな時間を過ごさせていただけることに、職員・入所者一同、言葉では尽くせないほどの深い感謝の思いでいっぱいです。日頃からの温かいお付き合いとご厚情に、心より御礼申し上げます。

なお、「養護老人ホーム」は「特別養護老人ホーム」とは異なり、市区町村長の決定により入所する施設です。入所のご相談・お申し込みはお住まいの市区町村の福祉窓口となりますが、「どのような生活を送っているのか」「どのような施設なのか」といったご質問やご関心がございましたら、松風園でもいねいにご説明いたします。

これからも地域のみなさまとともに歩む施設でありたいと願っています。どうぞお気軽に松風園までお問い合わせください。

電話番号 02663-321186

担当 羽田野



JAいしのまき通信

姉妹JA「JAいしのまき」からの旬な情報をお届け！

野菜の秘密を楽しく学ぶ 鹿又小学校で野菜の出前授業

地元で栽培されている野菜について学んでもらおうと、JAいしのまきは8月31日、石巻市立鹿又小学校の3年生37人に野菜の出前授業を行いました。JA河南宮農センターの佐藤澄徳さんが講師を務め、河南地区で栽培されているキュウリやシュンギクなどの野菜を見せながら、わかりやすく説明しました。

児童らは野菜の種類や品種、店に並ぶまでの流れなど学び、「ジャガイモとトマトがナスの仲間なのは知らなかった」「野菜によって色が違う理由が分かった」などと笑顔で話しました。授業終了後、各部会から、児童らにキュウリとオクラがプレゼントされました。佐藤さんは「農家の皆さんが思いを込めて大切に育てた野菜です。たくさん食べてください」と話しました。



キュウリを手にして説明する佐藤さん

世代をこえて

咲き誇る憩いの場

塩尻・金井 小林 満男さん



金井花桃を育てる会メンバーとともに(前列1番右が小林さん)

毎年4月下旬になると、見事な花桃の花が咲き誇る塩尻市金井の田川河川敷は人々の憩いのウォーキングコースとして親しまれています。小林さんが仲間たちといっしょに長年守ってきた花桃並木です。2012年に会社を退職したことを機に「地域が一つにまとまるような活動ができないか」と考え有志とともに、金井花桃を育てる会を立ち上げました。2013年に同会の副会長として田川の河川敷およそ1キロにわたり、70本ほどの花桃を植栽する活動をスタートします。

当時はほ場整備が行われたばかりで土地が痩せており、栽培は困難の連続でした。「最初は土に栄養がなくて何本も枯れてしまい、何度も植え直しました。軌道に乗るまで3年ほどかかり、本当に手探りの状態でした」と振り返ります。現在は30代から80代までのメンバー12人で、1ヶ月半に1回のペースで草刈りなどを実施。農業経験者も多く、自前の草刈り機を持参して手際よく2時間半ほどで作業を終えます。

この活動は、単なる景観保全にとどまりません。「作業の後にお茶を飲みながら、地域の昔話やこれからの課題をみんなで語り合っています。」「この『折りが良い(仲が良い)』関係づくりこそが『一番の財産なんです。花桃の世話を通じて世代を超えた交流が生まれています』と笑顔で語ります。地道な河川愛護活動の甲斐あって今年3月には長野県知事表彰を受けるまでになりました。

「何年か経って、子どもや孫たちがこの景色を見たとき、地元への愛着を持つてくれたらうれしいですね」と話す小林さんの温かい眼差しは、満開の花桃とともに育っていく、地域の豊かな未来を真っ直ぐに見据えています。



満開の花桃と北アルプス

ハイランドキッズ

島内・東方

佐野 莉子ちゃん (8歳)

木胡ちゃん (4歳)

👤 (父) 卓さん

👤 (母) 芳美さん

手作業で田植えを手伝っているよ。おにぎりが大好き! 自宅で作ったバジルを使ってピザを作るのも楽しみなんだ。



家族から
ひと言

たくさん食べて、たくさん笑って
おおきくなってね。

ストライダーと
プールに
ハマっているよ。
すいかとメロンが
大好き!

工作やお絵描きを
よくしているよ。
将来は芸術家に
なりたいな。
ブルーベリーや
ももが大好き!



みんなの声

■JA松本ハイランド産のすいかを今年もおいしくいただきました。シャリ感があって、最高です！
(小川富美代さん)

■毎月「夢あわせ」が届くことを楽しみにしています。料理レシピがとても参考になります。
(古坂洋子さん)

■毎年家庭菜園ですいかを作り、今年で30年目になります。黄色、小玉、黒玉など様々な種類を作ります。でもやっぱり大玉のシャリ感がたまりません。ハイランドすいかには負けませんが、9月半ばまですいかづくしです。メロンもいろいろ作りますが、プリンスメロンが一番おいしいです！
(山脇江美子さん)

■すいかが本当においしくて、毎日食べています。今年は安定したおいしさで、もりもりいただいています。生産者のみなさんに感謝です。
(増田美保子さん)

■家の横の田んぼには毎年キジが来ます。今年はついでに来てくれました。メスのキジをオスのキジが扱うようすが微笑ましいです。マイボビーの村田さんの写真の話が良かったです。村田さんがおっしゃるように、カメフにはスマホとは違う風景や情景の切り取りの素晴らしさがあると思います。
(丸澤陽子さん)

■ゲリラ豪雨まではいかないけれど、雷と雨が多くて、洗濯物を干したまま外出できず困ります。
(清水ちずるさん)

■猛暑を乗り切る秘策はハイランドすいかでした。熱中症対策にもなり、暑い夏に冷えたすいかをいただく生き返るようです。甘くておいしいすいかに感激しました。生産者のみなさん、ありがとうございます。
(宮川みどりさん)

■高校野球も8月の猛暑で、球児や審判も暑さとの闘いで大変です。わが家の猫も全力投球です。定期預金で魅力的な商品がありません。だるま貯金のように利率が悪くても、取り組める商品の充実をお願いしたいです。
(小林秀行さん)

■8月22日に、近くの川で町内会の灯籠流しがありました。町内会の戦没者8人の慰霊供養と我が家の水子供養の灯籠を流しました。毎月広報誌をPCで閲覧して楽しんでいます。
(久保田友治さん)

■夢あわせ8月号の表紙にはすいかの出荷風景の写真がありました。かつての勤務先、波田中学校のことを思い出しました。
(赤芝義久さん)

■今年もJAのすいかを何度も買って食べました。本当においしかったです。
(羽田野アイ子さん)

■家の周りではセミの鳴き声を聞きますが、朝、夕はコオロギが元氣よく鳴いています。池の周りの白いツツジの木には20輪ほど返り咲きが見られます。
(三村富美江さん)

■猛暑が続いていて、朝の1時間半ほどの野菜の手入れができません。今日は8月20日に久しぶりに雨が降り、野菜も少しうれしそうです！広報誌8月号の今月の支所では筑北の職員の方々が掲載されていて、ほっとしました。いつもありがとうございます。また、ハイランドキッズに地元家族が登場してうれしかったです。
(宮川幸子さん)

■職場で社長が波田のすいかを社員に振舞ってくれました。とても甘くて、瑞々しくおいしかったです。
(藤原冴香さん)

国消国産キャンペーン

実りの秋！国消国産

JA直売所
キャンペーン2026
10/1 THU. ▶▶▶ 11/30 MON.

スタンプを集めて応募 選べる！47都道府県の農畜産物・加工品コース

とっておきの“おいしい！”を全国各地からお届け 4,000円相当

各250名様 合計 **11,750名様に当たる！**

JA直売所に 2回以上ご来店で応募できます！
応募者全員に！
スマホ壁紙プレゼント！

お買い物レシートで応募 LINEから！国産和牛・オリジナルグッズコース

JA直売所で税込1,000円以上お買い物したレシートを「JA直売所キャンペーンLINE公式アカウント」に送ろう！
▶詳しい応募方法は特設サイトへ

合計 **500名様に当たる！**

※画像はイメージです。賞品の仕様等は予告なく変更となる場合があります。



JA松本ハイランド×JA能美×JAむなかた

チャンスは3回！
3JAが贈る

旬の農産物

総勢
100名様に
当たる！

Instagramキャンペーン

〈期間〉令和8年9月18日(金)～12月21日(月)正午

第1回抽選

10月19日(月)正午

JA松本ハイランドのリンゴ「サンふじ」

20名様に当たる！

5kg

第2回抽選

11月16日(月)正午

JA能美の山の芋「加賀丸いも」

30名様に当たる！

2kg

第3回抽選

12月21日(月)正午

JAむなかたのイチゴ「博多あまおう」

50名様に当たる！

2パック

応募方法

①3JAの公式アカウントを“フォロー”
②キャンペーン告知動画に“いいね！”
さらに…「生産者への応援メッセージ」を
コメント欄に入力すると当選率アップ!!
詳しくは、9月18日投稿の動画をご覧ください！

アカウント



よくあるご質問やお近くの対象店舗の検索は
キャンペーン特設サイトへ



今月の支所紹介



支所紹介
動画QR



笹賀予冷库

笹賀予冷库は生産者のみなさまが安心して大切な野菜を出荷できる、明るく活気に満ちた集出荷施設です。販売環境や今後の見通しをお伝えしつつ、農作物の生育状況などを伺い、日々の販売戦略に活かしています。これからも産地と消費地をつなぐ存在として攻めの販売を展開し、みなさまの所得確保に努めてまいります。



野菜のおいしさや新鮮さを保つ予冷库設備

プレゼントクイズ

クイズに答えてプレゼントをもらおう!

問題 ●年目を迎える「支所協同活動」

●に入ることばを答えてね。

ヒントは4ページ!



今月のプレゼント
まごころ商品券
(3,000円分)を1名様にプレゼント



390-8555

(住所不要)

JA松本ハイランド
「みんなの声」係

●クイズの答え
●住所・氏名・年齢
職業・電話番号
●身近なエピソード
イラストなど
●本誌・JAへのご意見
・ご要望、参考になった
・ならなかった
コーナーなど

みなさんの声を
ひと言添えて
ください

■9月号のクイズの答え 自然災害

■8月号の当選者

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

■応募の締切 令和8年 11月6日(金) 消印有効

Eメールでもお気軽にどうぞ。kouhou@mhl.nn-ja.or.jp

お便りをお待ちしています!

身近なエピソード、地域の情報、イラスト、短歌・俳句、小話、赤ちゃん・ペットの写真など、どしどしお寄せください。また広報誌各コーナーへのご質問や感想などもお寄せください。

※作品・写真は返却できません。お便りは、誌面に掲載する場合があります。

※応募で記載された個人情報「みんなの声」への掲載、プレゼントの抽選・当選者発表以外には利用いたしません。

わたしたちのJA

理事会だより

令和8年9月30日・グリーンパル 西館

■決議事項

- ①組合における取引のリスク評価書(特定事業者作成書面)の改正及びマネロン・テロ資金供与対策にかかる重点取組
- ②第2・四半期事業実績・決算計算書類の承認
- ③役員賠償責任保険契約の締結
- ④出資口数の減少
- ⑤組合と理事との契約の締結
- ⑥共済規程の変更

■報告事項

- ①令和8年度上半期内部監査実施状況及び指摘事項概要
- ②コンプライアンス・プログラムの取組状況
- ③固定化債権回収状況
- ④部分直接償却実施債権の回収状況

- ⑤令和8年度上期「支所協同活動」実施報告
- ⑥令和9年度経営計画の策定日程
- ⑦支所・拠点体制構想案の策定にかかる経営管理機構等再編検討委員会の開催
- ⑧令和8年度第三次人事異動
- ⑨賃貸住宅取得資金等特別貸出要項実行状況
- ⑩余裕金の運用状況及び次月余裕金運用方針
- ⑪貯金者データ整備
- ⑫令和8年度産米概算金設定

JAの状況 令和8年8月末現在

正組合員数	21,923人	貸出金	1,084億5千万円
准組合員数	18,399人	農産物販売高	106億7千万円
貯金	3,907億0千万円	購買品利用高	71億1千万円



冬期営業時間のご案内

一般業務

8:30～17:00(土日、祝日は休み)

※金融窓口は9:00～15:00

農機・工機・自動車センター

8:30～17:00

(日曜、祝日、12月～2月の土曜は休み)

生産資材
窓口

(11月～3月)

窓口名	平日	土曜日	日曜日・祝日
JAファーム今井	8:45～17:00(11月)／8:45～16:30(12月～2月)／8:45～17:00(3月)／毎週日曜日休業(11月～2月)		
あぐり資材センター和田	8:45～16:30	休業(11月～2月)／8:45～16:30(3月)	
あぐり資材センター寿		休業	
山形		休業	
朝日		8:45～12:00／休業(12月～3月) 日曜日休業/祝日8:45～12:00／休業(12月～3月)	
		8:45～12:00(11月1日、3日、7日、8日のみ営業 それ以降は休業)／休業(12月～2月)	

※上記以外(島内、島立、神林、笹賀、芳川、女鳥羽、あぐり資材センター山辺、波田、あぐり資材センター川手、四賀、あぐり資材センター筑北、松本、塩尻)は平日のみ営業(8:45～16:30)
 ※11月・2月の実地棚卸日が休みになります。また、営業時間が変更になる場合があります。

※年末年始については各店舗により営業日が異なる場合があります。

スタンド
配送センター

(11月～3月)

スタンド・配送センター	平日	土曜日	日曜日	祝日
島内(セルフ)	7:00～22:00			
松本臨空(セルフ)	7:00～21:00			
今井(セルフ)	7:00～20:00			
北小野(セルフ)	7:00～20:00			
波田	7:30～19:00		8:00～18:30	
麻績	7:30～18:30	8:00～17:00	8:00～17:00	
笹賀	8:30～18:00		休業	
山形	7:30～18:30		7:30～13:00	7:30～17:00
朝日	8:00～18:00		休業	休業(火曜日は8:00～18:00まで)
山辺・東部配送	8:30～17:30		休業	
聖南・川手筑北配送	8:00～17:00(金曜日は18:00まで)		8:00～17:00(木曜休業)	
片丘・塩尻配送	8:30～17:00		休業	9:00～13:00
中西部配送	8:30～17:30		休業	



山辺ワイナリーだより

紅葉の季節、もみじ狩りにロゼワインいかがでしょうか？
 夕暮れの紅葉にマスカット・ベリーAロゼの赤色が映えます。
 旬の秋鮭のムニエルやきのこのアヒージョに合わせるのがおすすめです。

好評発売中

2019マスカット・ベリーAロゼ
 2,170円(税込)



お問い合わせ 山辺ワイナリー ☎32-3644



JAファーム今井だより

深まる秋、今年の収穫に感謝しながら、冬の準備も始めましょう！収穫資材から新作の冬物衣料、特価品まで、幅広く取り扱っています。魅力あふれるJAファームへどうぞおこしください。

【臨時休業のお知らせ】

10月24日(土)は、『今井農業まつり』開催のため、臨時休業とさせていただきます。

お問い合わせ JAファーム今井 ☎59-1088

4月～10月の営業時間 8:45～18:00

11月の営業時間 8:45～17:00

定休日 11月～2月・毎週日曜日

※店休日が変更となっていますのでご注意ください



2026秋まつり

農業機械・自動車大展示商談会開催のお知らせ

「見て・触れて・納得！」農業機械・自動車の展示販売に加え、安全取扱講習会、スタッドレスタイヤ大特価販売、成約記念品もご用意。屋台・ビンゴ大会・各種相談コーナーなど楽しい企画満載！ぜひ、ご来場ください。

日時 10月23日(金) 9:00～16:00

10月24日(土) 9:00～15:00

場所 「あぐり資材センター和田」前広場

お問い合わせ 工機部農業機械課 ☎26-9657 および 各農機センター・工機センター・自動車センター



緊急連絡先

市外局番は全て0263となります

■自動車共済事故受付(24時間・365日)
☎0120-258931

■プロパンガス(24時間対応)
☎26-3015

■葬儀(24時間受付)
JA虹のホール 芳川:☎85-0022
岡田:☎45-0700
はた:☎92-3414
筑北:☎67-1155
塩尻地区葬祭直通携帯:090-4833-5040

■CDカード(キャッシュカード)
夜間・休日事故受付
☎0120-024040

■JAカード(クレジットカード)事故受付
☎0120-159674(24時間対応)

■ENEOSカード(クレジットカード)
紛失・盗難受付(24時間・365日)
TS3(トヨタファイナンス) ☎052-239-2811
NICOS(三菱UFJニコス株) ☎0120-159674

くらしの連絡先

■灯油の配達
山辺スタンド東部配送センター ☎36-5206
山形スタンド中西部配送センター ☎98-2323
聖南スタンド川手筑北配送センター ☎66-3939
片丘スタンド塩尻配送センター ☎52-0346

■まごころ宅配の注文変更・休止など
A・コープまごころ宅配センター
☎026-214-7817

■家電製品の注文・修理
LPガス住設課 ☎26-3015


テレビ松本
TV MATSUMOTO CABLEVISION

毎日放送中!!

JAお知らせ番組(15分)
「JA松本ハイランド情報」
 6:45、7:30、12:00、18:30、23:30
※変更となる場合があります

JAのホットな話題をお茶の間に!
JA企画番組「JAグリーンタイム」
 毎月第二週(日を除き毎日放送・各15分)
※変更となる場合があります
 9:30、13:30、18:30、22:30

編集畑から

朝晩の空気の冷え込みを感じる季節になってきました。澄んだ朝の空気が目覚めれば気持ちがいいですね。秋は実りと大収穫のシーズンが到来します!支所ではJAまつりの準備も盛り上がっていますよ。みなさんにお会いし、いっしょに旬の味覚を楽しめることを楽しみにしています。 古池

JAカレンダー

10月17日～11月17日

■くらしを応援! みんなの相談会

10	21日(水)	年金相談会(新村支所、9:30～15:30) 宅地建物相談会(松本支所、13:30～15:00、要予約)
	22日(木)	葬儀事前相談会(虹のホール筑北)9:00～17:00
	28日(水)	宅地建物相談会(本所グリーンパル、13:30～15:00、要予約) 葬儀事前相談会(虹のホール芳川・虹のホールはた・虹のホール岡田)9:00～17:00
11	3日(火・祝)	葬儀事前相談会(虹のホール芳川)9:00～17:00
	6日(金)	年金相談会(島内支所、9:30～15:30)
	11日(水)	宅地建物相談会(広丘支所、13:30～15:00、要予約)
	12日(木)	年金相談会(山辺支所、9:30～15:30)
	13日(金)	葬儀事前相談会(虹のホールはた・虹のホール岡田・虹のホール筑北)9:00～17:00

お問い合わせ 宅地建物相談会は資産相談課 ☎26-1400
 年金・相続相談はねんきん・そうぞく相談センター ☎46-1562
 ねんきん・そうぞく相談センター松本南 ☎25-7281
 年金相談会は各支所金融共済課(年金相談会へ出席される場合は事前にご予約ください)

■JAまつり2026

10	17日(土)	四賀支所(松本市役所四賀支所ビナスホール)9:00～14:00
	24日(土)	中山寿支所(ファーマーズガーデンうちだ)9:00～14:00 第26回今井農業まつり(今井支所)9:00～15:00 第24回ちくほく祭り(JA麻績支所・Aコープおみ店)9:30～15:00 松本支所(松本支所宮農生活課(出川))9:00～14:00
	25日(日)	笹賀収穫感謝祭(笹賀支所)9:00～14:30
	31日(土)	新村支所(新村支所)9:30～14:30 朝日支所(朝日村中央公民館駐車場広場)10:00～16:00
11	3日(火・祝)	がんばれ神林大収穫祭(神林支所)9:00～13:30 芳川支所(芳川支所)9:00～13:30
	7日(土)	和田支所(あぐり資材センター和田)9:00～14:00 山辺支所・山辺ワイナリー合同(山辺ワイナリー)9:00～13:30 波田支所(波田すいか共選所)9:00～14:00 山形支所(山形支所)9:00～14:00 明科・生坂支所(あぐり資材センター川手)9:00～14:00
	14日(土)	女鳥羽支所(女鳥羽支所)9:00～14:00
	21日(土)	島内支所(島内支所)9:00～14:00 豊稔の郷・島立支所合同大収穫祭(島立支所)9:00～14:30 塩尻・広丘支所 秋の味覚大市(新鮮市場さきょう周辺)9:00～14:00

■組合員組織・生産部会などの予定

10	27日(火)	晩生りんご目揃会
	30日(金)	すいか部会販売反省会

■廃プラ・不要農薬などの回収日程(廃プラの野外焼却は法律で禁止されています)

10	20日(火)	山形地区(すいか共選所、9:00～11:00、農ビ・農ポリ・その他)
	21日(水)	朝日地区(JA松本ハイランド堆肥舎(カラス橋のある堆肥舎)、9:00～11:00、農ビ・農ポリ・その他)
	27日(火)	今井地区(エンタローリー、9:30～11:30、農ビ・農ポリ・その他)
11	5日(木)	塩尻地区(塩尻支所宮農生活課、9:00～11:00、不要農薬)
	6日(金)	四賀地区(四賀宮農センター、9:00～11:00、農ビ・農ポリ・その他) 四賀地区(四賀宮農センター、13:00～14:00、不要農薬・空容器)
	10日(火)	山辺地区(山辺ぶどう集荷所、9:00～11:30、農ビ・農ポリ・その他) 山辺地区(山辺ぶどう集荷所、9:00～11:30、不要農薬・空容器)
	16日(月)	波田地区(すいか共選所、9:00～11:00、農ビ・農ポリ・その他)
	17日(火)	山形地区(山形支所資材倉庫前、9:00～11:00、不要農薬・空容器)

※農業用廃プラスチック、不要農薬・空容器の持ち込みを希望の場合は、事前に申し込みが必要となりますので最寄りの支所へご確認ください。

※なお、処理は有料となります。



旬・感
グッキング

春巻きの皮でりんごパイ

材料(2人分)

りんご ————— 1個
グラニュー糖 ——— 大さじ2
レモン汁 ————— 小さじ1
春巻きの皮 ————— 4枚
こめ油 ————— 適量

作り方

- ①りんごは8等分に切る。皮をむき、芯を取り除く。
- ②鍋に①とグラニュー糖、レモン汁を入れて20分くらい煮詰め(汁がなくなるまで)冷ましておく。
- ③春巻きの皮を半分に切った後、皮の手前にりんごを置き巻きながら包み、最後に水をつけてとめる。
- ④フライパンに、こめ油を引いて、両面焦げ目がつくまで焼く。
- ⑤お皿に盛りつけてできあがり。

つくり方動画



りんごの主な栄養素と効果

りんごにはビタミンCやカリウム、整腸作用を高めるペクチン、抗酸化作用のあるポリフェノールが豊富に含まれています。免疫力向上や便秘解消、生活習慣病の予防に高い効果が期待できます。



今月の レシピ提案者

山形・上竹田 竹野 まさよさん

旬のりんごを使った一品です。手軽につくることができるので、ご家族で楽しみながらチャレンジしてほしいです。お好みでシナモン、粉砂糖をふりかけてもおいしくいただけます。

 **松本ハイランド農業協同組合**

〒390-8555 長野県松本市南松本1-2-16 TEL.0263-26-1400 FAX.0263-27-6621
https://www.ja-miijan.or.jp/ ✉kouhou@mhl.nn-ja.or.jp

国産農産物を大切に!

スマートフォンで
アクセス

